

生物調査で確認された生きもの

分類群	科名	和名	北の水路			南の水路		場所など
			2007年 8月	2008年 10月	2008年 11月	2008年 8月		
動物								
巻貝類	タニシ科	ヒメタニシ	○		○			水底に少数
	オナジマイマイ科	ウスカワマイマイ	○	○				水路の縁に死殻
	サカマキガイ科	サカマキガイ		○	○	○		水際や水底
ヒル類	ヒルド科	ウマビル	○					水の中
甲殻類	ヌマエビ科	ヌマエビ	○	○	○	○		水の中
	アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ		○	○	○		水の中、田んぼ
	イワガニ科	モクスガニ				○		水門の水溜まり
昆虫類	ミスムシ科	ミスムシ			○			
	イトトンボ類	イトトンボ類		○	○	○		水の中、幼虫
	ヤンマ科	ヤンマ類		○	○			水の中、幼虫
	アメンボ科	ヒメアメンボ	○					水面
	ミスムシ科	チビミスムシ類			○			水の中
		コムミスムシ類				○		
	ゲンゴロウ科	ハイロゲンゴロウ			○			水の中、成虫
	ガムシ科	ゴマフガムシ		○				水の中、成虫
		ガムシ類					○	水の中、成虫
硬骨魚類	コイ科	コイ					○	水の中、成魚
		ゲンゴロウブナ					○	水の中、成魚
		ギンブナ	○	○	○	○		水の中、成魚
		キンブナ			○			水の中、成魚
		モツゴ	○		○	○		水の中、成魚
		タモロコ			○			水の中、成魚
		ホンモロコ				○		水の中、成魚
	ドジョウ科	ドジョウ	○	○				水の中、成魚
	ナマズ科	ナマズ	○			○		水の中、稚魚、幼魚
	メダカ科	メダカ	○	○		○		水の中、成魚
両生類	アカガエル科	ウシガエル	○	○				水の中、幼体、幼生
		ツチガエル	○	○	○			水の中、農道、成体
爬虫類	イシガメ科	クサガメ					○	水路
		ミシシippアカミミガメ					○	水門の水溜まり
植物								
単子葉	トチカガミ科	コカナダモ			○			水中に群落
	ヒルムシロ科	ミスヒキモの一種	○		○			水中に群落
	イネ科	チクコスズメノヒエ		○	○			水路の一部に群落
			13	13	17	16		

- …毎回確認された生きもの
- …2008年にはじめて確認された生きもの
- …2007年、2008年とも確認された生きもの
- …2007年のときは確認されたが、2008年には確認されなかった生きもの

ミシシippアカミミガメ（爬虫類）

通称ミドリガメと呼ばれ、子ガメがペットとして売られてきました。もともと気が荒く、雑食性で良く育つため、たくさんのカメが川や池に棄てられました。名前のとおり、もともとはアメリカ合衆国やメキシコに生息するカメですが、とくに都市化近郊では、もっともポピュラーなカメになりました。要注意外来生物に指定されています。



モクスガニ（甲殻類）

はさみの甲に濃い毛が生えるのが特徴の割と大きなカニです。川に生息しますが、生まれた時は海でないと成長できません。そのため一生の間に海と河川の間を回遊します。近縁種は上海ガニ（チュウゴクモクスガニ）です。上海ガニ同様、いわゆる蟹味噌は濃厚で美味。河北潟地域の人は、昔はよく食べていたようです。



ツチガエル（両生類）

山地の溪流から水田、市街地の池まで広く見られるカエルです。地味な色合いで、鳴声はギユウ、ギユウと低く、あまり目立たませんが、実は数の多いカエルです。産卵は、水田や用水路、河川敷の水たまりなど浅い流れのない場所を好みます。親になっても水辺からあまり離れず、捕まえるとくさい臭いを出します。



クサガメ（爬虫類）

昔から日本にいるカメの中では、もっとも普通にみられるカメです。甲羅に3本の稜線があります。河北潟では、湖岸にも周辺の水路にも生息しています。水田に入ることもあります。イネの間を歩き回することで、水が濁って雑草の光合成を妨げるなど、除草の効果も指摘する人もいます。



水土里クリーン東蚊爪 農村環境向上活動（生態系保全）



東蚊爪 いきもの調査 活動記録 2008 になんめ



2年目をむかえ、東蚊爪自然情報マップの作成をスタート

くいまの自然の状態がよくわかるように、みんなでしらべた情報を地図に重ねていきます。>

- まず、地図を見る練習をしよう!
- 自分の家はどこ?
- 東西南北は?
- 河北潟はどっち?

2008年11月の生体調査では、ホッケミス、虫ヤ、ハイロ、シゴ、ロウ、ヤキ、ナ、マ、タ、モ、コ、カ、ダ、モ、など、2008年11月だけに見る事ができた虫いました。

又、マエビ、キンブナは、ぜんぶの生体、たもうて、すかたをみせた。

ここは2年間みんなでしらべた水路だね。キンブナが毎回とれたけど、2008年はキンブナやモツゴ、タモロコといった魚も網にはいったね。11月で寒かったせいか、マナマズやドジョウが今回はとれなくて残念。

田んぼの道はゴミがいっぱいあるから、お米をつくっている人たちは大変な思いをしているんだろうな。

田んぼには、ゴミがいろいろある。あつた。

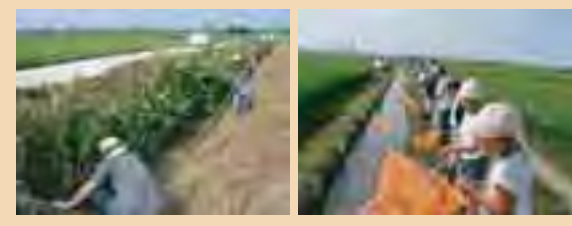
(2009年3月4日の状況)

田んぼにゴミが捨てられて、お米をつくっている人たちは大変な思いをしているんだろうな。

・田んぼにゴミがいっぱいあるなんて、お米をつくっている人たちは大変な思いをしているんだろうな。
・地域のゴミ対策に、ゴミが多い場所をしらべたり、どんなゴミが捨てられているのかをしらべるのもいいね。

2008年の8月3日の生体調査では、2007年の8月で見ることになった、モツゴ、シゴ、コメヅムシ、など、いきました。でも、2007年と同じように、かきまわす、マエビ、ヒメア、など、ない虫もいました。全体的に見ると、2008年の虫の種類が増えました。

ここは2008年の夏にはじめてしらべた水路。ヨコにおおっている水路は、深くて危ないため、大人の人たちが中心になってさがしていたね。タテの水路をみんなでしらべたけど、魚はぜんぜんとれなかったね。



① 大宮川と水路がつうじている。魚が移動できる環境。



② 全体的に土水路で、水草が生えている。水辺があるので、ツチガエルもみられる。



③ 水路のところどころは、チクゴスズメノヒエなどの草がしげっており、水の流れをさまたげている。

大宮川にブラフバス (本アジ) がいた。 田んぼの道はゴミがいっぱいあるから、お米をつくっている人たちは大変な思いをしているんだろうな。

釣りのポイント? 見た日付や数や大きさなどを記録することができたら、より具体的に知らない人に伝えることができるよ。

ライギョがいた

ライギョをみた日付や、ライギョの大きさなどを記録することができたら、より具体的なことを伝えることができるよ。



タテの水路の水は、ヨコの水路につながっているけど、高い段差があるので、魚が行き来できない。タテの水路をいくらさがしても魚がとれなかった理由はそこにあったのかも。
タテの水路には、イトトンボのヤゴ (幼虫) や、コメヅムシ、ガムシ類など、水生昆虫がたくさんいたね。



しらべよう東蚊爪の自然